

令和5年度 乳用牛における農場管理技術研修会
「ゲノミック評価と今後の乳用牛改良について」
開催要領

1. 目的

家畜改良センターでは、2013年度から、これまで遺伝的能力評価値を得られなかった未経産牛について、従来の推定育種価と個体のSNP情報をもとに遺伝的能力評価値を算出するゲノミック評価値を我が国で初めて公表いたしました。さらに、2017年2月からは後代検定済種雄牛および若雄牛が、同年8月からは経産牛が、ゲノミック評価値を利用した遺伝的能力評価を行っています。評価値は、ヤングサイアの選抜の参考として利用され、特に高い能力が期待される一部のヤングサイアについては、その精液の一般供用も始まっております。

そこで、国内ゲノミック評価の普及に努めつつ、今後の乳用牛改良を推進することを目的に、「ゲノミック評価と今後の乳用牛改良について」をテーマに技術研修会を開催いたします。

2. 開催日時及び場所

開催日 令和6年2月22日（木） 10:30～12:30

開催場所 岩手産業文化センター（ツガワ未来館 アピオ）会議場 特別会議室

※1）現地、建物複数ございます。会場の建物は会議場となりますのでご注意ください。

岩手県滝沢市砂込389-20 ※2）別添 会場地図参照

3. 内容

10:30～ 挨拶他

10:40 ～ 11:50 講演

1) 「ゲノミック評価とヤングサイア」 (10:40～11:20)

(独) 家畜改良センター岩手牧場業務課長 大井真紀子

2) 「岩手牧場における育種改良の取組み」 (11:20～11:50)

(独) 家畜改良センター岩手牧場改良技術専門役 小泉 和生

11:50～12:20 総合討議

テーマ「これから改良したい形質は？」

12:20～12:30 質疑応答

4. 参集範囲

生産者、関係指導機関、試験研究機関、関係団体 等

5. 主催

独立行政法人家畜改良センター岩手牧場

6. 共催
岩手県ホルスタイン改良同志会

7. 参加登録と定員

(1) 申込方法

電子メールまたはFAXにて必要事項記入の上、下記窓口にお申込みください。
なお、電子メールにて申し込む場合は、メールの件名に「農場管理技術研修会参加希望」ご記入の上、ご所属、部署・役職、連絡先（電話番号、メールアドレス）をメール本文に記入の上、お申込みください（セキュリティ対策のため添付ファイルでの申込は受け付けません。）。

FAXで申込みの場合は、別紙 参加申込書に必要事項を記入の上提出願います。

お申込みメールアドレス y0fujikura@nlbc.go.jp 岩手牧場業務課課長補佐
FAX 019-641-4725 藤倉

(2) 申込締切

令和6年2月15日（木曜日）17時必着

(3) 定員 50名程度

事務局担当者

〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口 72-21

(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 藤倉 裕

E-mail y0fujikura@nlbc.go.jp

TEL 019-641-2130 FAX 019-641-4725

※ 筆記用具は各自持参ください。